

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年4月2日 (2015.4.2)

【公開番号】特開2014-10212(P2014-10212A)

【公開日】平成26年1月20日 (2014.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2014-003

【出願番号】特願2012-145125(P2012-145125)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/34 J

G 0 9 G 3/20 6 2 2 L

G 0 9 G 3/20 6 1 1 E

G 0 9 G 3/20 6 2 3 D

G 0 9 G 3/20 6 4 2 B

G 0 2 F 1/133 5 0 5

G 0 2 F 1/133 5 3 5

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月12日 (2015.2.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のラインで構成された画面を有する液晶表示パネルと、

1 フレーム期間において、前記液晶表示パネルに黒映像信号を書き込む黒書込期間と、前記黒書込期間に続いて前記液晶表示パネルに映像信号を書き込む映像書込期間と、前記映像書込期間に続いて書き込んだ映像信号を保持する映像保持期間との順序に駆動制御する制御手段と、

前記映像保持期間に点灯し、前記液晶表示パネルを照明する照明手段と、を備え、

前記制御手段は、前記映像書込期間において、前記液晶表示パネルにおける画面中央のラインから画面上側及び画面下側のラインに向かって順次映像信号を書き込むことを特徴とする液晶表示装置。

【請求項 2】

前記画面中央のラインへの映像信号の書込が完了してから前記照明手段が点灯するまでの時間は、前記画面上側及び前記画面下側のラインへの映像信号の書込が完了してから前記照明手段が点灯するまでの時間より長いことを特徴とする請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 3】

複数のラインで構成された画面を有する液晶表示パネルと、

1 フレーム期間において、前記液晶表示パネルに黒映像信号を書き込む黒書込期間と、前記黒書込期間に続いて前記液晶表示パネルに映像信号を書き込む映像書込期間と、前記

映像書込期間に続いて書き込んだ映像信号を保持する映像保持期間との順序に駆動制御する制御手段と、

前記映像保持期間に点灯し、前記液晶表示パネルを照明する照明手段と、を備え、

前記制御手段は、前記映像書込期間において、前記液晶表示パネルにおける画面上側及び画面下側のラインから画面中央のラインに向かって順次映像信号を書き込むことを特徴とする液晶表示装置。

【請求項 4】

前記画面中央のラインへの映像信号の書込が完了してから前記照明手段が点灯するまでの時間は、前記画面上側及び前記画面下側のラインへの映像信号の書込が完了してから前記照明手段が点灯するまでの時間より短く、

しかも、前記照明手段が点灯している期間に、前記画面上側及び前記画面下側のラインへの黒映像信号の書込が開始されることを特徴とする請求項 3 に記載の液晶表示装置。

【請求項 5】

前記液晶表示パネルは、前記画面の各ラインに同一の映像信号が書き込まれた際に、画面中央での輝度が画面上側及び画面下側での輝度より高く、画面中央を挟んで画面上側と画面下側とで対称の輝度分布を形成することを特徴とする請求項 1 または 3 に記載の液晶表示装置。